

【学校運営協議会資料】

令和4年度 堺東高等学校

第1回 学校運営協議会

ご提言・ご意見のまとめ

令和4年度 堺東高等学校第1回学校運営協議会が、7月20日に開催されました。第1回の協議事項は、「今年度の学校経営計画と取組みについて」、「各分掌、学年、委員会より現状報告と今年度の取組みについて」です。当日、各委員のご提言、ご意見の概略を以下のようにまとめました。

協議会委員

- 1 津田 謹輔 (帝塚山学院大学 学長)
- 2 上川 紀久恵 (堺市立晴美台中学校 校長)
- 3 遠藤 真砂美 (晴美台1丁北自治会)
- 4 森 繁樹 (本校同窓会長)
- 5 吉田 恭子 (本校PTA会長)
- 6 阿部 直紀 ((株)ベネッセコーポレーション)



協議委員の方々

事務局

校長 教頭 事務長 首席 企画委員

【次第】

- 1 校長挨拶
- 2 今年度の学校運営協議委員の自己紹介
- 3 学校運営協議委員会の概要について
- 4 学校経営計画と取組みについての報告 (校長)
- 5 各分掌、学年、委員会より取組みの中間報告 (各部代表)

第1回テーマ

「学校経営計画における取組みについて」

「各分掌、学年、委員会より取組みについて」

■校長より

本日の協議に入る前に、校長より挨拶に続いて堺東高校の近況報告がありました。

- 現在のコロナの状況は、学校のことは学校で判断することになっています。できる限りコロナ前の状況に戻そうと考えており、体育祭も3年の保護者に限定したが公開で開催した。文化祭についても生徒が楽しめるようにしたい。また、感染防止を徹底していきたい。

■今年度の学校経営計画における中間報告について質疑応答

□説明 ・ ■意見・質問

◇今年度の学校経営計画における中間報告について、校長より説明

【 1、確かな学力の育成 】

- 授業の充実と授業改善については、授業観察、授業公開や学校教育自己診断アンケートなどを活用して取り組んでいる。
- 自分の意見をまとめ、相手に自分の考えを伝える能力の向上については、探究の授業などで生徒が発表する機会を持っており、表現する力を培いたい。

【 2、安全で安心な学校づくり 】

- 人権教育の推進については、本校に在籍する自立支援コースの生徒は抽出して受ける授業と、他の生徒と一緒に受ける授業があり、様々な人と接することで、「ともに学び、ともに育つ」教育を行っている。
- 通学路の安全確保については後で報告があります。

【 3、夢にチャレンジする積極的な生徒の育成 】

- キャリア教育の充実については、夏のオープンスクールなどに積極的に参加するよう指導しています。
- コロナの影響で外部での実習ができなくなっています。生徒の希望が減っているのが気がかりです。

【 4、開かれた学校づくりの推進と情報の発信 】

- 堺東での夢の実現、楽しい学校生活などホームページや説明会などを活用して情報発信するよう心がけています。



◇昨年度実施しました創立 50 周年行事について、教頭より説明

- 本来であれば泉ヶ丘のビッグアイで実施する予定でしたが、コロナの状況により本校体育館で行った。式典の後、第2部として本校の卒業生である7期生の山本様によるピアノ演奏、31期生の山崎様による宇宙物理学の講演会、本校の書道部・ダンス部・吹奏楽部のパフォーマンスを行いました。学校で行ったということでアットホームな雰囲気でもよかったと思います。

◇学校周りの歩道整備について、事務長より説明

- 以前より懸案になっている学校周りの歩道整備についてですが、堺市、地域自治会と協議を続けています。令和 2 年度に測量と図面の作成が行われました。その結果、見通しの悪い東南の角については、歩道整備をするには予算も厳しく、本校のプールにも影響が出るということでひとまず置いておくことになりました。堺市の中で予算執行の優先順位があり、今年も予算がついていないとのことでした。ただ、堺市としても必要性は認識しているといっています。

■各分掌・委員長からの説明と質疑応答

□説明・■意見・質問

【 3 学年より 】

- 3 年となり温度差はあるが、生徒の顔つきも変わってきた。しかし、受験や勉強へのプレッシャーなどを感じる生徒も現れておりケアが大事だと感じている。
- 探究講座では、自分でテーマを選んで本を一冊読んで発表を行った。様々なテーマがあり感心するものもあった。

【 2 学年より 】

- 2 年ということで中だるみが見られ、メンタルが弱く頑張れない生徒もいる。しっかりフォローしていきたいと考えている。
- 探究講座では SDG s をテーマにクロームブックを活用して後期にはグーグルスライドを作る予定にしている。

【 1 学年より 】

- 入学して間もないのでまだ中学生気分が抜けない。1 年次が最も大切なので「受身打破」「脱過保護」「人間力の向上」をスローガンに意識を高めさせたい。また、毎朝 10 分の読書活動を行っており、まじめに取り組んでいる。
- 今後の取り組みとしては、夏休みの大学オープンキャンパス参加、学年行事としての外部体育館での 1 日クラスマッチ、学年独自の芸術鑑賞（狂言）、百人一首大会（or 群読）などを予定し、何事も「やらされている」という意識を変革し自ら積極的に行動できるように指導したい。



- 失敗させながら成長させることができるのは学校の役割。立ち上がるサポートをお願いします。
- 1 年で行っている朝の読書は 2 年次以降も続けるのか。
- 何とか考えたい。
- メンタル不調の生徒がいるようですが。
- 支援教育につないでいるが、家庭環境も見えてきてしんどそうです。
- 2 年になってクラスがあってないような感じも影響しているのではないかと。ケアしてもらいたい。

- 支援教育につないでスクールカウンセラーとも話をしている。
- 進路を自分事として考えられないというのはどういうことですか。
- 安全志向というよりもまだ実感がわいていないようだ。家庭学習も少ないので今後の課題です。

【 総務部より 】

- 今年の PTA 各種委員会、総会、後援会は感染症予防対策を施して、実施することができました。
- 今年度より 10 月の学校説明会が復活し全体で詳しく学校紹介を、11 月のオープンスクールは、グループに分かれて説明会・質問会を予定しています。司会や進行は生徒会の生徒が、受付はボランティア部の生徒、部活動の説明はクラブなどの生徒が行う予定です。

【 教務部より 】

- 今年の入学生から新しい教育課程、観点別評価になった。新旧が入り混じっているので注意しています。
- 半期ごとに 2 回ずつ教科担当者会議を行っています。生徒情報や授業の様子など共有するようにしています。
- 総合学科なので科目選択が重要になる。説明が担当者ごとに違っていると生徒も戸惑うので一律の説明ができるように工夫している。

【 進路指導部より 】

- この春の 4 年制大学への進学率が 5 年前より 7% 上昇し、浪人の数が 30 名から 5 名と激減している。現役志向が高まっていることと年内に進路を決める生徒が増えてきている傾向にある。
- 総合学科として「行ける進路」から「行きたい進路」にこだわりを持った進路選択ができるよう、基礎学力と学習習慣の向上を目指して「堺東ドリル」を導入するなど生徒の進路支援に努めている。

【 生徒指導部より 】

- 家庭の状況が大きく変わってきていると感じます。現在のコロナ禍の中では健康が第一なので生徒指導が十分できない状態です。
- 生徒向けの講演会としては 1 年生向けに「交通安全講話」、2 年生向けに「薬物乱用講話」を行っています。
- 生徒を指導していて SNS がいろんなところにかかわっていることを痛感しています。

【 生徒指導部より 】

- 懲戒もなく落ち着いた学校生活を送っている。頭髪・服装・遅刻などは注意をすればよくなっている。
- 今年から携帯電話の使用規定を見直し、今までグレーだった部分を明確にした。

- 野球部の生徒が自転車を降りて挨拶してくれるのはとても気持ちいが、多くの生徒は挨拶できないし、目を見て話すこともできない。見学などで来校された方々に良いイメー

ジを持ってもらうために立ち止まってきっちり挨拶してもらいたい。

- 今年の高3生が111万人、高2生が107万人と減少しており、国公立の志願者も減っている。早く決めたい生徒が増えてきているのは事実。最後まで頑張れる何らかの学校としての基準が必要。また、スマートフォンの使用については、使用時間と学力に相関関係があることがわかっている。1日の使用時間を制限している生徒とそうでない生徒で差が出ている。学校だけでなく家庭での意識が大事。
- 何とか考えたい。

【 生徒会部より 】

- コロナの影響かもしれませんが部活動の入部率が低下してきている。生徒会執行部のメンバーと相談して、クラブ紹介を盛り上げようと頑張った。これからも検討していく。
- 体育祭は3年生の保護者のみ見学できるようにして開催した。生徒会執行部が新しい企画を考えて楽しい1日になった。コロナの影響でできないこともあるが、現在文化祭に向けて頑張って取り組んでいる。

【 保健部より 】

- 女子の内科検診を女性医師にするなどして法定検診は無事終了した。今年から始まった耳鼻科・眼科検診に向けて準備をしている。
- 避難訓練は従来通り実施できたが、性教育後援会がどうなるか心配している。

【 人権教育委員会より 】

- 人権講演会はビックアイで実施できた。小さなロボットを活用して障がいなどで自宅を出ることができない人が社会とつながることができるシステムなど話をいただいた。
- そのほかには、1年生はSNSについて、2年は法律講座、3年は就職と人権、HIV・エイズ防止教室、教職員は「思春期の子どもとのより良きかわりのために」という講演を予定しています。

【 生徒支援委員会より 】

- 学校生活に困難さを抱える生徒や担任へのチーム援助を目的にしています。昨年度は延べ71名の支援を行った。
- 今年は、1年に難病指定の生徒、3年にコロナ後遺症の生徒がおりプロジェクト委員会と連携して支援している。
- コロナ感染症も増えてきており、出席や成績の扱いなど情報共有する事案が増えている。

【 自立支援より 】

- 3年生は就職に向けた職場前実習にもなっています。実習に参加することで得る学びの大きさを実感しています。また、1・2年生が3年生の実習の様子を見学する予定になっている。
- 例年行っている農作業については、3学年縦割りのグループで役割分担したり、できた作物を販売するなど労働体験を積み重ねている。
- 様々な体験について11月、2月の発表会で披露できたらと考えている。

【 志学より 】

- オンラインによる堺支援学校との交流会を行いました。お互いの学校紹介やクイズ、質問などを行いました。1年生が中心でうまくできるか心配でしたがいろいろ工夫して交流してくれました。12月は堺支援学校から来校されて交流する予定です。

- 部活動に参加しない生徒が増えているということだがアルバイトしているのか。
- そうだと思う。
- 学級閉鎖や部活の制限はどうなっているのか。
- 15%を超える場合に行うが、直近3日間を見るので学級閉鎖にはなっていない。
- 陽性者が増えてきているがオンライン授業は難しいのか。
- 1年生はクラス授業なので対応できているが、2・3年生は展開しているので難しい。
- 授業評価が結構高いが、学年によって違いがあるのか。
- 学年ごとに特に差はないが、担当者ごとの授業アンケートには差がある。

■校長より

- 今年はスクールミッションを策定するように支持されている。出来上がったら次回の第2回に提示させていただきたい。

今年の日程

- | | | | | |
|-------|------|-----------|---------|---------|
| 【第2回】 | 令和4年 | 11月17日(木) | 午後2時~4時 | 講演見学を予定 |
| 【第3回】 | 令和4年 | 1月26日(木) | 午後2時~4時 | |
- を予定しています。よろしくお願いいたします。